



4月にクラス替えをした2学年が「演劇ワークショップ」を行いました。4月9日の1回目は「ジャンケン」や「仲間集め」、ペアを組んで相手を操るゲームを使って、いろいろな人とコミュニケーションを楽しみました。

この演劇ワークショップは、多様な仲間と関わるコミュニケーション能力の育成を目的として、講師を招いて、3時間扱い行います。



4月14日は、与えられた「お題」についてグループで話し合い、声を使わずにジェスチャーだけで、表現して見ている人にお題を当ててもらおうゲームです。生徒たちは、アイデアを出し合いながら、役割を決めたりして、見ている人たちにわかりやすく、楽しく伝える方法を工夫しながら、自分たちなりに表現する姿は、いきいきとして見え、見ている人の笑いをさそっていました。

#### 【生徒の感想】

- 私たちのチームのお題は「会社」で、社長や新人、パソコンを打っている人、掃除をしている人、遅れてきて謝る人に分かれました。私は、パソコンを打っているけど上司に叱られる役を演じました。トップバッターで、とても緊張したけれど、楽しかったです。少しブラック企業みたいになってしまいました。また、やってみたいです。
- グループでお題「会社」について「どうすれば伝わるか」「会社にはどんな人がいるか」などたくさん話をして、楽しく面白くできたと思います。
- ジェスチャーゲームを通して、協力や話し合いの大切さがわかりました。
- 最初はどうか迷っていたけど、友だちと考えてやりました。面白かったです。次は難しくなるそうなので頑張りたいです。